



3月1日
4月6日

利尻町立利尻中学校落成式
利尻町立利尻中学校入学式

もくじ

- 平成29年度 行政事務についての所信 … 2～3
- 平成29年度 教育行政執行方針 … 4～6
- 平成28年度 利尻町感謝状授与式 …… 7
- 平成29年度の各会計予算が決まりました … 8～9
- 利尻町職員事務分掌一覧表 ……………10
- 平成29年度 クルーズ船寄港予定 ……11
- 後期高齢者医療制度のお知らせ ……12
- りしり元気塾 ……………13
- 巡回登記所開設のお知らせ ……………14
- 協会けんぽ北海道支部からのお知らせ ……15
- 平成29年度 自動車税の納税のお知らせ ……15
- 『ゆきまるだ灯りフェスティバル2017』 in島の駅 ……………16～17
- 利尻町ふるさと応援寄附について ……18～19
- ほのぼの荘「温かな善意に感謝します」 ……19
- ボランティアによるつる切り作業 ……20
- ふるさと定住促進 ……………20
- わが家の愛どる ……………21
- 街をひと歩き ……………22
- 消防だより ……………23
- ぴいぷる(戸籍の動き) ……………24



新しい学び舎に9名の新入生が入学されました!



平成29年度

行政事務についての所信



利尻町長 保野 洋一

わたくしは平成25年5月から町民皆様の温かいご支援を受け、1期目の町政の舵取り役を微力ながら努めてまいりました。

平成29年最初の利尻町議会定例会の開会にあたり、本来であります町政執行の基本的方針を申し上げるところでございますが、ご承知のとおり、本年5月25日に任期を迎えますことから、当初予算に盛り込まれた事務事業等についての、わたくしの基本的な考え方を申し上げますと思いますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

平成29年度の予算編成にあたっては、このあと一般会計のほか、各会計の予算審議の際に詳細を申し上げますが、概略次の方針で臨みました。

昨年来国際的に大きな出来事が続き、世界経済や国

内経済に大きな影響を与えるアメリカのTPP離脱など、先行きの不透明さが懸念されているところでありますが、政府の国内経済の見通しや北海道内の経済の見通しは、概ね緩やかな回復基調にあるとされており

しかしながら、国の予算要求の段階では、地方交付税が前年度より約七千億円減での要求額となっており、地方の経済回復の実感を伴わない段階での交付税の減額は財政運営に大きな影響をもたらすことが考えられております。

本町の基幹産業である漁業も、昨年は地区によって、天然昆布を主とする磯付漁業の水揚額が好調であり、漁家全体の漁業収入が増加しておりますが、ウニなどの漁獲量は依然として低迷しており、磯付漁業は厳しい状況におかれていること

に変わりはありません。

昨年成立し、本年4月1日より施行される有人国境離島地域の保全及び特定国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法、いわゆる有人国境離島法において、国は、領海、排他的経済水域等を適切に管理する必要が増大していることから、有人国境離島地

域が有する我が国の領海、排他的経済水域等の保全に関する活動拠点としての機能を維持するための特別措置を講じ、国の責務として有人国境離島地域に係る地域社会の維持のため必要な施策を策定し、実施することとなっております。

また、平成27年度に策定しました利尻町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略に基づき、過疎化対策を大きな柱と位置付

け、各種施策を実施するとともに基幹産業の両輪であります漁業と観光業の振興策は勿論、それに欠かすことのできない本土との価格差是正の解消、航路・航空路の確保と運賃の低廉化、福祉・医療・子育て施策をはじめ教育の充実など、自立した地域社会の形成に向けて施策を推進してまいります。

しかしながら、先ほども述べましたが歳入の大宗を占める交付税の減少と、自主財源であります町税の増加が見込まれない中、本町の財政運営は依然厳しい状況下にあり、常に行政コストを意識した事務事業の執行に努めながら、生活基盤の整備をはじめ、頻発する災害に備え、安全で安心して生活ができる防災・減災対策を積極的に進めていくことが必要であると思ってお

ります。

漁業では、引き続き漁業生産基地である仙法志漁港をはじめとする漁港整備や漁場整備事業、ウニ、ナマコの種苗生産等栽培漁業の推進、水産品輸送経費支援事業の拡大・充実、漁業後継者等の支援策の推進。

観光関係では、「利尻でゆつくり島専科（しませんか）」を合言葉に、クルーズ船歓迎事業や神居海岸パークの施設の整備を行うなど、ホスピタリティーあふれる観光に努めてまいります。

商工業関係では、町内の経済活性化のため、プレミアム付商品券発行支援事業を引き続き実施します。

医療・保健・福祉では、医師をはじめとした医療従事者の確保対策と病院の経営改善は緊急の課題であることから、これまで以上の取組が必要であり、また健

康増進や疾病予防事業、妊

産婦安心出産支援及び少子化対策事業、障害者自立支援事業、地域包括支援センター運営事業、特別養護老人ホームほか各施設の運営の充実に努め、生まれ育った地域で安心して生活していくことができる諸施策を講じることとしております。

町民のライフラインである道路並びに上下水道に関する備促進と機能確保のための維持管理に努めてまいります。

また、杓形港の機能維持のため、マイナス5m岸壁の改良などを計画しております。

以上、平成29年度の行政事務についてわたくしの所信を申し上げます。

うるおいと活力のある利尻町らしい魅力あるまちづくりと、町民の誰もが住ん

でよかったと思えるふるさとをめざして、職員ともども全身全霊最善を尽くし、町の振興発展に取り組みたいと思っておりますので、どうか議会議員の皆様はじめ、町民皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、簡単ではありますが、私の行政事務についての所信とさせていただきます。



政府統計



工業統計キャラクター
コウちゃん

平成29年工業統計調査を 実施します

- 平成29年工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、平成29年6月1日時点で実施します。
- 調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。
- 調査票に御記入いただいた内容は、統計作成の目的以外（税の資料など）に使用することは絶対にありません。
- 調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答をよろしく願いいたします。

経済産業省・北海道・利尻町

平成29年度

教育行政執行方針

利尻町教育委員会

教育長 佐々木 日出雄



平成29年第1回利尻町議会定例会の開会にあたり、利尻町教育委員会が所管する平成29年度利尻町教育行政の主要な施策について申し上げ、町議会議員の皆様をはじめ、町民皆様並びに教育関係者の皆様のご理解とご支援を賜りたいと存じます。

はじめに

今日、グローバル化は我が国の社会に多様性をもたらし、また、急速な情報化や技術革新は日常生活を質的にも変化させつつあります。こうした社会変化の影響が、身近な生活も含め社会のあらゆる領域に及んでいる中で、子どもたちの成長を支える教育の在り方も新たな事態に直面していることは明らかであります。そのため、社会において自立的に生きるために必要な「生きる力」の理念を具

体化し、「何を学ぶか」から「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」を見据えた「主体的・対話的で深い学び」(アクティブラーニング)の実現が重要となってきます。

こうした認識のもと、多くの教育課題に対応するために、利尻町教育推進計画を基本に、第5次利尻町総合振興計画の「ふる里を愛し、豊かな心と文化を育むまちづくり」などと調和を図りながら、総合的な教育行政の推進に努めてまいりました。

平成28年度に策定された新たな利尻町教育推進計画は2年目に入ることとなりますので、利尻町教育の現状と課題を踏まえ、引き続き教育行政のさらなる推進を図ってまいります。

新設の町立利尻中学校は、昨年12月に完成し、備品等の整備なども完了し、いよ



いよ4月の開校を待つばかりとなりました。本町学校教育の新たな歴史の始まりとなります。生徒達が勉強に、スポーツに頑張る姿を応援し、楽しい学校生活を送れるよう、学校教職員とも連携を図ってまいります。また、コミュニティ・スクール制度の導入を予定しており、学校と地域が協働した学校づくりをめざしてまいります。

さらには、管理職用の教員住宅の整備やスクールバスの整備など、円滑な学校

運営ができるよう教育環境の整備を進めてまいります。

利尻町教育のめざす姿

利尻町教育推進計画では、利尻町教育の理念として、「心豊かにいきいきと学び、利尻の新しい時代を拓く人を育てる」と定め、その実現のために「人として優しく広い心づくりと自立してたくましく生きる『自分づくり』」、「誰もが楽しく豊かに学べる生涯学習環境づくり」として『学び』づくり、「みんなの力でみんなが誇れるまちづくり」として『ふるさと』づくりを掲げております。

これをふまえ、学校教育推進の総括目標を「利尻を愛し、夢と希望に向けて挑戦する子どもを育てる学校教育の推進」、社会教育推進の総括目標として「心豊かにいきいきと学び、活力あるまちづくりをめざす人

材を育成する社会教育の推進」と定め、本町の教育行政を推進してまいります。

利尻を愛し、夢と希望に向けて挑戦する子どもを育てる学校教育の推進

社会で活きる実践的な学力を育成する教育の推進のために、確かな学力の育成をめざす教育やコミュニケーション能力の育成をめざす教育、キャリア教育の充実と国際理解教育・情報教育・環境教育・産業教育の充実、さらには、ふるさと教育の充実や特別支援教育の充実に取り組みでまいります。

確かな学力の育成をめざすため、全国学力・学習状況調査等をふまえ、基礎的・基本的な学習の定着を図るために、「チャレンジテスト」や「基礎学力問題集」の活用、さらに、大学生を活用した学習会の開催など



に取り組みます。また、次期学習指導要領が小学校は平成32年度から、中学校は平成33年度から全面実施されますが、段階的な先行実施として、小学校で平成30年度から英語が教科化されることから、今年度も引き続きALIT（外国語指導助手）を配置し、英語教育や国際理解教育の充実に努めてまいります。

キャリア教育・ふるさと教育では、平成27年度から「小中高一貫ふるさとキャ

リア教育推進事業」に取り組んでおり、3年間の事業年度の最終年となります。

本町においては、町内小・中学校と利尻高等学校が

研究指定校の指定を受け、小・中・高が連携して本事業へ取り組んでおりますが、これまで、地域の豊富な教育資源を活用して発達の段階に応じたキャリア教育の研究や実践を推進してきております。12年間の指導を

体系化することなどにより、自己が拠って立つ基盤としてのふるさとを愛する気持ちを育み、家庭を大切にしながら地域の創生・発展に貢献できる子どもを育成することを目的としており、本事業を通して、「学校種間の指導の一貫性と継続性が確保されること」、「ふるさと理解の深化が図られ、ふるさとを愛する心が醸成されること」、「地域で家庭生活を営み、子どもを育て

る意義の理解が深化すること」など、本事業の目的が達成できるよう、さらに研究・実践を重ねてまいります。

ICTの活用として、北海道教育委員会のICT活用促進事業の採択を受け、

仙法志小学校にタブレットPC等を導入しております。離島という地理的条件のもとで、設置する学校も小規模校がほとんどであることから、ICTを活用した

教育を進めることで、都市部の大規模校と比較しても遜色のない学習環境とデジタル教材の活用などにより教育の質の向上を図り、児童生徒の学習意欲の喚起と学力の向上に役立てたいと考えております。昨年12月からは、豊富小学校との遠隔交流や遠隔授業なども行っており、本事業も3年目となることから、さらなる

実践・研究に取り組みでまいります。また、利尻中学校へはタブレット端末を整備し、ICT環境の充実を図ってまいります。さらに、仙法志小学校での実践・研究を踏まえ、杓形小学校への導入も検討してまいります。

特別支援教育では、本年度も特別支援教育支援員を必要とする小学校に配置し、引き続き校内支援体制の整備を図ってまいります。

感謝と思いやりにあふれる豊かな心・健やかな身体を育む教育の推進では、道徳教育の充実や体験的な活動・奉仕活動・読書活動の推進、生徒指導・教育相談の充実や健康教育・食育の充実、安全教育の充実を推進してまいります。

道徳教育については道徳教育推進教師を中心に取り組みしておりますが、改正学習指導要領にもとづき、平成30年に小学校、平成31年

に中学校が教科化されることを見据え、適切に実施されるよう取り組んでまいります。

また、地域資源を活用した体験活動や朝読書などの読書活動、子どもたちの体力・運動能力の向上を図るために、全国体力・運動能力・運動習慣等調査への参加や、いじめ問題に対応するための生徒指導や教育相談体制の確立などにも取り組んでまいります。

信頼に満ちた開かれた学校づくりの推進では、特色ある学校づくりの推進や小中連携・小小連携・小中高連携などの学校間の連携の推進、教職員の資質・指導力の向上などに取り組んでまいります。

4月に開校する利尻中学校では、基本計画に「コミュニティ・スクール制度」を活用した学校づくりを掲げております。

コミュニティ・スクールとは学校運営協議会制度のことで、学校運営や学校の課題に対して保護者や地域住民が参画できる仕組みで、

地域とともにある学校づくりをめざすものです。昨年度から、コミュニティ・スクール推進委員会を設置し、制度に関する講演会の開催や導入先進地の視察等を実施し、利尻中学校に円滑に導入できるように準備を進めてまいりました。

本年度は、利尻中学校にコミュニティ・スクールの導入を予定しているほか、町内小学校についても導入を検討してまいります。

心豊かにいきいきと学び、

活力あるまちづくりをめざす人材を育成する社会教育の推進

の推進

本町では、生涯各期において多様な学習機会の提供を行っており、生涯学習に

対する理解も進み、文化・スポーツ、趣味・教養などを中心に学習活動に取り組む人も増加するなどの成果を上げております。

今後は、より個々の多様な学習ニーズや現代的・社会的な課題に対応し、利尻町らしい教育資源の発掘・活用と学習環境を整備することが重要と思われれます。

また、生涯各期にわたる学習活動の充実として、親子自然体験事業やブックスタート事業、利尻を探り知るための発掘探検隊やふるさとカレッジ、三世代交流事業や高齢者いきいき学級などの事業も引き続き実施してまいります。

さらに、文化・芸術やスポーツ・健康の町づくりを推進するため、「劇団四季」

利尻公演の利礼3町全小中高校生の鑑賞や子ども文化の集い・町民芸能祭の開催、各スポーツ団体との連携に

よる各種スポーツ教室の開催やスポーツ少年団への支援なども進めていくとともに、交流促進施設どんとをはじめ、公民館、博物館、

総合体育館、運動公園、スキー場などの各施設の維持管理と有効活用を図り、充実した社会教育体制の整備に努めてまいります。

地域で子どもたちを育てる環境づくりでは、地域が協力した活動と学校支援など、子どもたちの安心・安全の確保や健全育成の整備体制に努めております。

今後も、地域住民の協力を得ながら学校・家庭・地域が連携・協力して地域の教育力の向上を図りつつ、地域において子どもたちの安全を確保する環境づくりに取り組んでまいります。

おわりに

未来の主役となる子どもたちの育成には、ふるさと

利尻を愛する気持ちを育み、家庭を守り、地域の創生・発展に貢献できるような人材育成が、教育に求められています。

また、利尻中学校の開校により本町教育は新たな時代へと入ることから、小・中・高のさらなる連携や保護者・地域が一体となった学校運営など、総合的な教育の推進に努めてまいります。

利尻町教育委員会では、本町教育推進計画の理念とめざす姿を具現化するため、学校教育、社会教育のさらなる充実に向け、全力で取り組んでまいりますので、町議会議員の皆様をはじめ町民の皆様、教育関係者の皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げ、利尻町教育行政の執行方針いたします。

平成28年度 利尻町感謝状授与式

平成28年度利尻町感謝状授与式は、平成29年2月28日役場大会議室において開催され、利尻町に貢献された方々をたたえ行われました。本年は次の方々に感謝状を贈りました。

なお、兵庫県在住の方1名、札幌市在住の2名の方には保野町長が公務出張の際、感謝状をお贈りします。

永きにわたり利尻町教育委員として教育行政の振興発展に寄与されました。

利尻町仙法志字本町

石垣 純 一氏



永きにわたり利尻町社会教育委員として社会教育の振興発展に寄与されました。

利尻町沓形字種富町

田村 一氏



永きにわたり元村自治会長として町内自治会の円滑な運営に尽力するなど地方自治振興発展に寄与されました。

利尻町仙法志字元村

上木 邦 夫氏



永きにわたり利尻町保健推進員として保健福祉の増進に寄与されました。

利尻町仙法志字御崎

濱田 美千代氏



多額の金品を寄附され、本町の発展に多大な貢献をされました。

利尻町沓形字泉町

惣万 榮 子氏



永きにわたり利尻町特別養護老人ホームほのぼの荘への福祉ボランティア活動に尽力をされ芸能発表や施設環境整備に寄与されました。

利尻町仙法志字本町

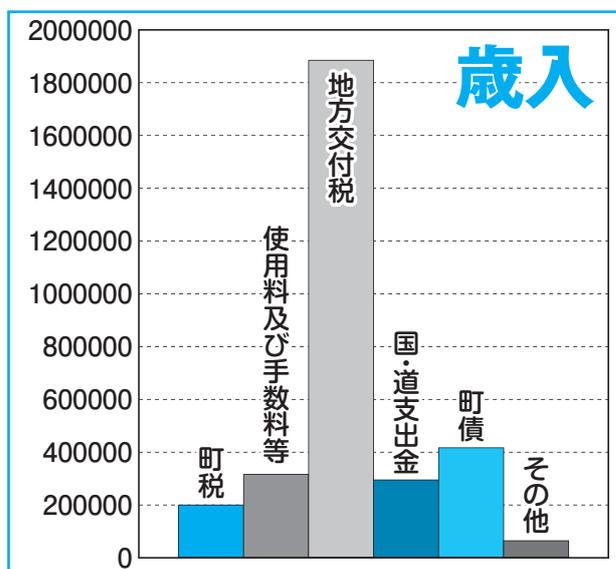
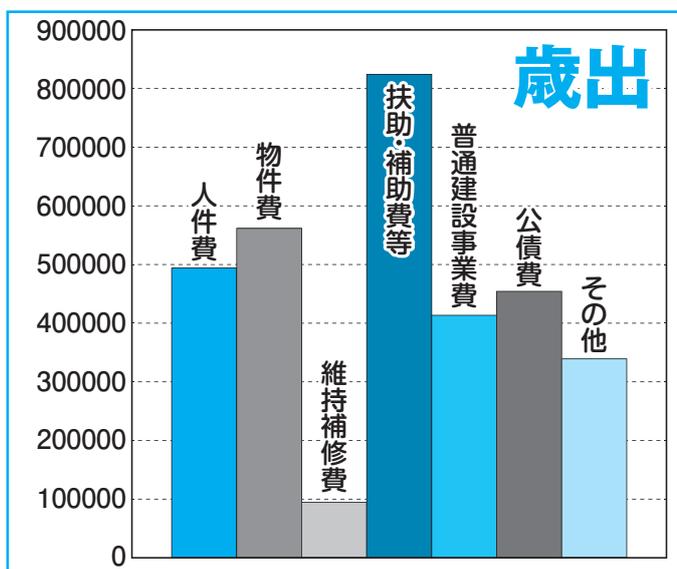
利尻町立仙法志中学校



予算が決まりました!

49億23万2千円

一般会計歳入歳出の内訳
総額 31億7,573万円



各会計予算・決算総括表

(単位:円)

会計別	平成27年度決算額(歳出)	平成28年度当初予算額	平成29年度当初予算額	予算額前年度比較
一般会計	3,604,682,813	4,324,410,000	3,175,730,000	△1,148,680,000
特別会計	1,667,012,017	1,745,228,000	1,724,502,000	△ 20,726,000
国民健康保険事業	373,538,829	400,850,000	389,607,000	△ 11,243,000
後期高齢者医療	48,919,976	44,967,000	40,298,000	△ 4,669,000
介護保険	261,794,961	279,907,000	264,884,000	△ 15,023,000
簡易水道	98,686,546	81,504,000	78,456,000	△ 3,048,000
下水道事業	127,143,655	137,739,000	186,485,000	48,746,000
漁業集落排水施設事業	55,079,555	58,250,000	57,092,000	△ 1,158,000
し尿前処理事業	17,922,128	20,372,000	22,926,000	2,554,000
港湾事業	847,671	974,000	974,000	0
特別養護老人ホーム	189,612,137	208,458,000	208,834,000	376,000
宿泊施設	207,827,143	222,427,000	224,155,000	1,728,000
碎石事業(収益収支分)	285,639,416	289,780,000	250,791,000	△ 38,989,000
合計	5,271,694,830	6,069,638,000	4,900,232,000	△1,169,406,000

平成29年度の各会計

一般会計ほか全会計総額

一般会計歳入の内訳

自主財源 519,797千円(16.4%)

利尻町が自主的に収納する財源です

町税 205,228千円(6.5%)

町民のみなさまや法人などから納めていただく税金です。

使用料及び手数料等

314,569千円(9.9%)

町の施設を使ったときや、役場で証明書などを発行したときにかかる使用料及び手数料や、保育料などの分担金及び負担金、土地や建物の貸付料などの財産収入、諸収入などがあります。



依存財源 2,655,933千円(83.6%)

国や北海道から交付されたり、割り当てられたりして収入する財源です

地方交付税 1,880,000千円(59.2%)

市町村民税などによる収入は全国の市町村間で大きなばらつきがあり、収入の少ない町ではやりたい事業ができなくなります。そこで不均衡が小さくなるように国からもらうお金が地方交付税です。このお金は所得税、法人税、酒税、消費税、国のたばこ税が使われており、皆さんが国に納めた税金の一部が町に返ってくるかたちになります。

国・道支出金 293,489千円(9.2%)

特定の事務事業に対し、国や道から交付されるお金です。

町債 416,500千円(13.1%)

道路や港湾、建物などを公共事業などで多額の資金が必要なときに長期に借り入れるお金です。

その他 65,944千円(2.1%)

一般会計歳出の内訳

人件費 494,009千円(15.6%)

職員の給与費

物件費 561,791千円(17.7%)

施設の管理費等

維持補修費 94,973千円(3.0%)

道路や施設等の維持補修費

扶助・補助費等 823,503千円(25.9%)

病院等の一部事務組合や団体等への補助金

普通建設事業費 411,259千円(13.0%)

道路や施設等の建設費

公債費 452,670千円(14.3%)

借入金の返済

その他 337,525千円(10.6%)

おもな事業費

- 道路新設改良事業…………… 132,000千円
・種富9号線道路改良・舗装工事ほか
- 沓形港整備事業…………… 76,900千円
・国直轄沓形港整備事業管理者負担金
- 自立支援事業…………… 79,974千円
・自立支援給付費、自立支援医療費等扶助費ほか
- 離島漁業再生支援事業…………… 37,198千円
・離島漁業再生支援交付金ほか
- 神居海岸パーク整備事業…………… 24,852千円
・駐車場整備工事ほか
- 地域おこし協力隊事業…………… 22,929千円
・地域おこし協力隊活動経費ほか
- 離島住民航空運賃助成事業…………… 19,559千円
・離島住民割引運賃負担金ほか
- 小規模治山事業…………… 15,097千円
・小規模治山工事(御崎地先)ほか

※金額には事業の財源となる「国」や「北海道」などからの補助金等が含まれております。

利尻町職員事務分掌一覽表

平成29年4月1日現在

町長 保野 洋一

副町長 田尻 隆志

教育長 佐々木 日出雄

総務課	課長 小玉 喜衛	総務係	係長 鎌田 正吾	主査 柴田 修子 主事 井田慎太郎・木村 嵐 伊勢璃里子・石川 愛輝 齋藤 拓哉・辰己 凱
		財政管財係	係長 小坂 勝敏	
		防災エネルギー係	係長 三上 信悟	
		税務係	係長 高松 宏樹	
くらし支援課	課長 小杉 和樹 (沓形保育所長・高齢者生活福祉センター所長・地域包括支援センター長) 課長補佐 張間 静也	町民係	係長 (張間 静也)	主任 佐藤 陽子 主事 石川 拓哉・安達 咲 濱田 陽介・吉田 優太
		福祉係	係長 竹口 和人	
		保健係	係長 矢田 秀喜	主任保健師 (工藤めぐみ) 保健師 田中 伶奈・栗原大二郎 管理栄養士 町村 美咲
		保健指導係	係長 鎌田 美鈴	
		地域包括支援センター	支援業務係長 小松 友紀恵	主任保健師 工藤めぐみ 保健師 (栗原大二郎)・(田中 伶奈) 管理栄養士 (町村 美咲)
		沓形保育所	主任保育士 対馬 紀美子	保育士 小坂加奈絵・浜岸 貴子 砂田さゆり
		高齢者生活福祉センター	生活相談係長 石垣 司	
まちづくり振興課	課長 (田尻 隆志) 課長補佐 宮田 秀彦	企画振興係	係長 佐藤 弘人	主任 長内さゆり 主事 谷口 亮・木村 祐城 平沼 利弥・工藤 海斗 佐野 晃平
		定住移住推進係	係長 荒木 克則	
		水産農林振興係	係長 (宮田 秀彦)	
		商工観光振興係	係長 小坂 勝哉	
まち環境整備課	課長 熊谷 幸男 課長補佐 宮道 信之	土木建築係	係長 中川 篤志	技師 星田 友和・佐々木利来 主事 中村 健太・江刺家堂真
		港湾漁港係	係長 (宮道 信之)	
		上下水道係	係長 北島 政幸	
仙法志支所	支所長 澤谷 敬 (仙法志保育所長・高齢者共同生活施設所長)		次長 中川 広之	主任 尾上 幾美 保育士 江島 絵美
		仙法志保育所	主任保育士 八講 有子	
宿泊施設	総支配人(課長補佐) 新谷 司		調理長 井田 作	主事 塚本 雅幸・稲葉 康平
砕石事業所	所長 村谷 邦彦		次長 神田 健	主事 安藤 誠志
特別養護老人ホーム	所長 佐野 洋之		総務係長 佐藤 和久 介護業務係長 大窪 知史	生活相談員 俵谷 隆浩・山本 侑矢 主任看護師 石橋 昭代 看護専門員 佐々香代子(再任用) 主任栄養士 松谷 つぐみ 介護福祉士 八木亜紀・入井由美子・杉田有希子 高田初実・山本 藍・高橋里菜 今井裕花・田辺歩夢
会計管理者 齋藤 喜好				主事 池神 朱莉
教育委員会	教育課長 今野 淳 学芸課長補佐 佐藤 雅彦 (博物館副館長)	管理係	係長 古屋 恵一	技手 新浜 直樹
		社会教育係	係長 関根 智敏 主査 土門 啓二 (道教委より派遣 社会教育主事)	主事 堀 啓祐
		学校づくり推進係	係長 対馬 讓	主事 松原 大倭
		博物館		
		学校公務補		利中 加藤 敏文
議会事務局	局長 平等 清文		主事 一橋 知穂	
病院組合	事務部長 根上 光	経理係	係長 工藤 雄介	

※ は4月1日付け異動 ※ は4月1日付け新規採用 ※ ()は他係を兼務

皆さんの「出迎え」や「見送り」 ご参加をお願いします！

沓形港クルーズ船「見送り隊」が組織され、今年で4年目を迎えます。今年も“島でゆっくり島専科”を合言葉に、出迎え見送りの活動を行います。また、3年ぶりとなる外国船BREMEN（ブレーメン）の寄港や昨年引き続きクルーズ船の夜間停泊が予定されており、歓迎イベントが企画されています。町民皆様のご参加をお待ちしております！

平成29年度 クルーズ船寄港予定一覧（沓形港）

入 港 日	入港時刻	出港時刻	船 名
5/23 (火)	9:00	15:00	BREMEN
6/ 8 (木)	9:00	15:00	BREMEN
6/23 (金)	8:30	18:00	ばしふいっくびいなす
6/24 (土)	9:00	15:00	BREMEN
6/27 (火)	13:00	翌 5:00	にっぼん丸
7/ 2 (日)	8:00	18:00	にっぼん丸
8/26 (土)	7:00	17:00	にっぼん丸
8/28 (月)	8:00	17:30	にっぼん丸
8/31 (木)	8:00	17:30	にっぼん丸
9/ 3 (日)	8:00	17:30	にっぼん丸
9/ 9 (土)	8:00	17:30	にっぼん丸



※6/27は夜間停泊となります



沓形港クルーズ船歓迎「見送り隊」

後期高齢者医療制度のお知らせ

■ 保険料軽減の見直しについて ■

◆均等割2割・5割軽減の範囲が変更になりました

平成28年度まで

軽減割合	所得が次の金額以下の世帯
5割軽減	33万円+ (26万5千円×世帯の被保険者数)
2割軽減	33万円+ (48万円×世帯の被保険者数)

平成29年度より

軽減割合	所得が次の金額以下の世帯
5割軽減	33万円+ (<u>27万円</u> ×世帯の被保険者数)
2割軽減	33万円+ (<u>49万円</u> ×世帯の被保険者数)



◆保険料の計算方法(平成29年度)

保険料額は、被保険者が等しく負担する「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

均等割 【1人当たりの額】 49,809円	+	所得割 【被保険者本人の所得に応じた額】 (平成28年中の所得-33万円)×10.51%	=	1年間の保険料 【限度額 57万円】 (100円未満切り捨て)
---	----------	---	----------	--

●年度の途中で加入した場合は加入した月からの月割で計算します。

平成29年度の保険料額は、7月に個別にお知らせします。

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目
電話 011-290-5601

利尻町役場暮らし支援課保健係
電話 0163-84-2345



〔タイトルのご紹介〕

昨年度、町民からモニターを募集し、保健事業に関して1年間ご意見をいただきました。

昨年度まで『健診に行こう!』のタイトルで様々なお知らせをしてきましたが、今年度はモニターの皆様のアイデアで『りしり元気塾』と名付けました。この言葉を合言葉に1年間様々な情報をお伝えします。



40代男性Xさんの事例

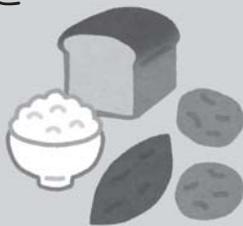
年に1度の健診を受け、精密検査の通知、特定保健指導（男性の場合腹囲が85cm以上で血圧、脂質、血糖などが判定値を超えた方に送られる案内）の通知が来ました。精密検査のために受診したところ『薬を飲むか体重を落とすかどちらにしますか』と医師から伝えられました。そこで、薬を飲まないために何とかしたいと相談に来られ、3か月間で5%の体重減少を目指して、食事と運動の改善に取り組むこととしました。

3か月後の結果はなんと、体重減少の目標を達成し、脂質に関する数値の改善に成功しました。どのようなことに取り組んだかということ、どのくらい食べているかを記録することで、間食とご飯の量の多さに気づきました。そこでご飯を160gに減らし、1日当たり食事で257kcalを落とすことにしました。運動では、1日に100kcal落とすために、速足で30分歩くことにしました。1kgを落とすために必要な消費カロリーは、約7,000kcalとされていますので、3か月続けることにより、約30,000kcalを減らし、Xさんにとっての5%の減量につながったのです。続けることで効果はしっかり出るのですね。

【成功のポイント】

1. 食べているものを記録したこと
2. 野菜を多く食べたこと
3. ご飯の量をはかったこと
4. 運動を続けたこと

※ご飯を作ってくれている方の協力があったことも成功のポイントでした。



【目標達成による効果】

- ①体が軽くなった
- ②薬を飲まなくて済んだ
- ③夜間の無呼吸がなくなり目覚めがよくなった
- ④間食のタイミングで一步踏みとどまるようになった



ほけんすいしんいんのひとこと

～泉町保健推進員 濱岸真由美さんより～

『健康の秘けつはよく食べ、よく寝ること。その前にしっかり健診を受けて、しっかりした身体づくりが必要。いろいろな情報を取り入れ、頑張っって実行しています。心身共に長く健康でいたいと思います。』

ポイント!

家事程度の活動量がある女性では1回のご飯の目安は160gです。



平成29年度 「巡回登記所」開設のお知らせ と「事前予約」のお願い

旭川地方法務局では、登記相談や申請をお受けする為、「巡回登記所」を開設しております。

相談に当たっては、お客様の待ち時間をできる限り少なくするため、事前予約制を実施させていただきます。

開設日の前日までに、お電話によるご予約をお願いいたします。

相談は、無料・秘密厳守でお受けいたしますので、お気軽にご相談ください。

【開設日】

① 4月19日(水)	② 6月7日(水)	③ 7月26日(水)
④ 9月27日(水)	⑤ 11月15日(水)	⑥ 12月13日(水)
⑦ 1月24日(水)	⑧ 2月28日(水)	

- 開設場所 利尻富士町役場
- 開設時間 午前9時から午後3時まで
- 担当者 旭川地方法務局の職員
- 取扱業務
 - ・土地・建物の登記に関する相談及び申請の受付
 - ・会社・法人の登記に関する相談
 - ・各種証明書等の請求書の受付
- お問い合わせ先・予約先
旭川地方法務局稚内支局 ☎0162-33-1122

「相続登記」放置されていませんか？

最近、相続登記がされず、所有者の把握が困難となり、まちづくりの為の公共事業が進まないなどの「所有者不明土地問題」が増えています！

かわいい子や孫のためにも「未来につなぐ相続登記」を必ずしましょう！！



協会けんぽ北海道支部からのお知らせ

平成29年度の 保険料改定について

平成29年度の3月分（5月1日納付期限分）より健康保険料率は10.22%（+0.07%）、介護保険料率は、1.65%（+0.07%）となります。

厳しい経済状況の中ではございますが何卒、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

全国健康保険協会
（協会けんぽ）
北海道支部
☎011-726-0352（代表）



平成29年度 「協会けんぽ健診」のご案内

協会けんぽ北海道支部では年度内に1回、加入者の皆様の健診費用の一部を補助しています。

35歳～74歳の被保険者（ご本人）様へは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を、40歳～74歳の被扶養者（ご家族）様へは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」と2つの健診をご用意しております。

生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも年に1度は健診を受けましょう！

平成29年度自動車税の納税のお知らせ

自動車税の納期限は5月31日（水）です。 納期限までに納めましょう。

●クレジットカードで納付ができます！

インターネット上の専用サイトから、クレジットカードを利用して、24時間自動車税の納付が可能です。

次のマークのあるクレジットカードが使えます。



詳しくは、自動車税納税通知書に同封されている、リーフレットをご覧ください。

●転居等で住所が変更になった方は、住所変更の手続きが必要となりますので、お問い合わせ先までご連絡下さい。

●自動車税は次の場所で納税できます。

- 道内の金融機関、郵便局
- お近くの総合振興局（振興局）又は道税事務所
- コンビニエンスストア

【問い合わせ先】

北海道宗谷総合振興局
地域政策部税務課納税係
〒097-8558
稚内市末広4丁目2-27
電話：0162-33-2520

あか 『ゆきまるだ灯り フェスティバル2017』in島の駅



2月26日(日)「利尻 島の駅」にて今年で10年目を迎える「ゆきまるだ灯りフェスティバル」が開催されました。今年も、島の駅を運営するNPO法人利尻ふる里・島づくりセンターと、利尻町役場の若手職員からなる「いろは会」メンバーでの初めての共同主催となりました。このイベントは、島の子どもたちが雪だるま作りや昔あそびなどを通じて、学校外での地域住民との交流や体験から、多様な価値観に触れ楽しさを感じてもらうこと。また、地域住民も子どもたちと交流することで寒い時季でも活気を取り戻し、冬期で人通りが寂しくなった街に賑わいを作ることを目的として行われました。



当日は、天気や積雪にも恵まれ、町内だけでなく鬼脇や鷺泊からも多くの親子連れが集まりました。餅つき大会や射的、宝引きや雪のすべり台など屋内外で楽しめる様々なプログラムに、子どもたちは外と中を元気に遊びまわり、付き添う大人たちからも時々子どもの様な笑顔が見られました。「ゆきまるだ灯りフェスティバル」は、夏だけではなく冬も子どもたちが元気に遊びまわり、賑わいが絶えないまち作り・島づくりの一環として来年以降も続けられます。

「子どもゆきまるだコンテスト」 にて受賞されたみなさま

おめでとう
ございます!

寒い中、多くの子どもたちが雪だるま作りに参加してくれました！個性派ぞろいの力作です！

グッドデザイン大賞



でかまるだ賞



ユニーク賞



ベストドレッサー賞



「お絵かきゆきまるだ」 展示作品

ご参加ありがとう
ございます!

描いた雪だるまに海藻押し葉や貝殻などで飾り付け。島の駅内もかわいい雪だるまで賑やかでした！



利尻町ふるさと応援寄附について

利尻町では、利尻を「心のふるさと」として想う方々に寄附という形でまちづくりに参画いただき、「協働のまちづくり」を積極的に進め、最北の国立公園の美しい利尻島を守り育て、個性豊かで活力あるまちづくりを一層推進するため、「利尻町ふるさと応援寄附」を募っております。

本町の魅力ある政策を全国にPRしながら、内からは「誇れる地域」、外からは「憧れる地域」、「住んでみたい地域」となるよう、今以上の満足度とイメージの良い魅力的な町をつくってまいります。

皆様のご寄附が利尻町の未来を創ります。皆さんの心温まる応援を心よりお待ちしております。

●寄附を募集する事業内容

次の7つの応援メニューから選択いただき、寄附金はその応援メニューに関する事業に充てさせていただきます。

1. 環境保全に関する事業 	産業廃棄物有効活用事業
	登山道整備事業
	緑豊かな町づくり事業
	ふるさと記念植樹（桜ロード）事業
	利尻の自然環境に関する保護・保全事業
2. 保健、医療、福祉に関する事業	医療技術者、介護福祉士の人材育成及び確保事業
3. 教育、文化活動に関する事業 	海藻クラフト普及事業
	歴史的建造物保全事業
	伝統芸能伝承事業
	食文化や地域行事継承事業
	その他、利尻特有の教育、文化推進事業
4. 地場産業及び地域振興に関する事業	ウニ、ナマコ人工採苗及び中間育成事業
	コンブ増産対策事業
	商店街活性化及び振興対策事業
5. 観光に関する事業	新たな観光スポット創出事業
	冬のイベント及び観光誘致事業
	海外及び国内観光客の誘致事業
6. 国内及び国際交流に関する事業	都市との交流事業
	国際交流促進事業
7. NPO法人支援に関する事業	利尻町内のNPO法人支援事業

●寄附金の募集方法 ～下記のいずれかで応募願います～

※寄附金は一口5,000円を基本としますが、おいくらでも構いません。
(寄付金控除を受ける場合の最低額は2,000円となっております)

○電話によるお申し込み方法…お電話いただければ申し込み・問い合わせができます。

■電話番号/利尻町役場 まちづくり振興課企画振興係 0163-84-2345

○インターネットでのお申し込み方法…WEB上で寄付申込み・お礼品選択・クレジット決済までがワンストップでできます。

■利尻町ホームページURL

<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/01518>

平成28年4月1日～平成29年3月31日までにお寄せいただいた寄附の状況をご紹介します。
全国の多くの皆様からご寄附いただき心より感謝申し上げます。

(単位:円)

寄附金活用事業	件数(件)	金額(円)
1 環境保全に関する事業	906	19,440,000
2 保健、医療、福祉に関する事業	455	13,152,269
3 教育、文化活動に関する事業	491	10,025,011
4 地場産業及び地域振興に関する事業	539	12,275,000
5 観光に関する事業	260	5,040,000
6 国内及び国際交流に関する事業	6	100,000
7 NPO法人支援に関する事業	13	300,000
8 指定なし	1,378	32,660,001
合計	4,048	92,992,281

ほのぼの荘

温かな善意に感謝します

28.4.1～
29.3.31
順不同

◎物品寄付関係

- ・利尻島ロータリークラブ 様
- ・利尻町女性団体協議会 様
- ・利尻町商工会女性部 様
- ・利尻町議会議員会 様
- ・利尻町民生児童委員協議会 様
- ・利尻漁協杵形支所女性部 様

・上木 京子 様

・海老名サダ子 様

・蔵 麻琴 様

・砂田 弥 様

・斉藤 烈子 様

・田中 文子 様

・富樫 昇 様

・長谷川 タカ 様

・星田 隆 様

◎訪問・ボランティア関係

・利尻高等学校 様

・仙法志中学校 様

・仙法志小学校 様

・仙法志保育所 様

・利尻麒麟獅子舞う会 様

・島の女衆の会 様

・琴城流大正琴愛好会 様

・湖月会 様

・いずみ紙芝居一座 様

(横浜市)

みんなで森を育てよう! 元気な森づくり ボランティアによるつる切り作業

3月4日・5日、沓形・仙法志森林愛護組合連合会（沓形 大窪松夫会長、仙法志 藤田武利会長）主催、利尻町みどり豊かなまちづくり推進委員会が協賛し、豊かな森づくりのため、つる切り作業を実施しました。

本事業は今回で、沓形地区17回目、仙法志地区16回目となり、両地区合わせて約110人の方がボランティアで参加し、沓形地区は公営住宅泉団地上の森、仙法志地区は博物館上と久連地区の森で行い、のこぎり等を片手につる切りや下枝落しに汗を流しました。

森林は水源の涵養や土砂崩れ等の山地災害の防止など町民生活と深く結びついており、近年は、保健・文化・教育的な利用や良好な生活環境の保全とともに、二酸化炭素削減による地球温暖化の防止、水産資源の生育環境などと関連した生物多様性の保全等に対する役割への期待も高まっています。両森林愛護組合連合会では、森林の果たしている公益的機能が大きいことから、山の木々が春を迎えるこの時期に、木に巻きつき成長を阻害しているつるを切る作業や下枝落としを毎年実施しています。

作業に参加されたみなさま、ご協力ありがとうございました。



沓形地区



仙法志地区

出産祝金

ふるさと定住促進

利尻町では、ふるさと定住を促進する目的で、「転入奨励金」「児童養育奨励金」「出産祝金」を支給する事業をおこなっております。

この度、該当した方に対し、保野町長より「出産祝金」が手渡されました。



4人目のお子さんが生まれた常磐井さんご家族

わが家の愛

りしりんが
わが家の愛どるを
紹介するよ♪



今回は、2人のお友達
を紹介するよ!



けん しん 三浦健慎くん(3歳)

父：淳志 母：恵美

いつも元気な健慎。
ちょっとはずかしがりやさんだけど
これからもみんなと仲良くして
お友だちをたくさん作ってね。



【お母さんから】

ゆいな 佐々木唯菜ちゃん(3歳)

父：真聖 母：朝加

優しくて元気いっぱい唯菜。
いつも料理や洗濯など、たくさん
お手伝いしてくれてありがとう♡
これからもみんなに優しい
唯菜でいてね!



【お母さんから】



2月18日

コーラス島の音定期演奏会2017
「ほっぴホットコンサート」



3月1日 利尻町立利尻中学校落成式典

3月28日 沓形保育所退所式



3月29日 仙法志保育所退所式

4月4日 沓形保育所入所式



4月5日 仙法志保育所入所式

4月7日 沓形小学校入学式



4月8日 仙法志小学校入学式

春の火災予防運動実施!!

実施期間 4月20日から30日の11日間

これからの季節は、空気が乾燥し、風の強い日も多く火災が発生しやすくなります。火の取扱いには十分注意しましょう。



上級救命講習会開催しました!



胸骨圧迫



3月16、17日の2日間にかけて、利尻高校2年生19名が上級救命講習を受講しました。

利高生が、上級救命講習を受講するのは初めてで、応急手当に対する更なるレベルアップを図るために行われました。

受講内容は「いざという時」のための、心肺蘇生法やAEDの取扱い、止血法、異物除去法などの応急手当について学びました。

「いざという時」のために勇気を持って行動できるように何度も繰り返し確認しました。



人工呼吸

《利尻町少年消防クラブ28年度の活動終了!》



利尻町少年消防クラブ 退部式

主な活動内容

- 火災予防運動に伴う防火夜回り
- 防火宿泊研修
- 出初式（分列行進参加）
- 新年防火の集い

※今後も少年消防クラブの活動にご協力をお願いします。



出動件数 火災0件 救急36件（平成29年4月7日現在）



ぴいぷる

(戸籍の動き) 2017年4月10日現在

はじめまして! ベイビー



- 2月17日 小林 ^{みう}美海 ちゃん 緑町[小林由典・由紀恵]
- 3月8日 川代 ^{けんしん}健心 くん 富士見町[川代 峰・嘉美]
- 4月6日 中辻 ^{しょうじろう}正二郎 くん 新 湊[中辻清貴・桃華]

おくやみもうしあげます

- 2月12日 政 泊 藤井 庄二 さん (89歳)
- 2月12日 神 居 木村 重 さん (75歳)
- 3月8日 泉 町 本間 和二 さん (84歳)
- 3月12日 政 泊 齊藤 ヤシ さん (93歳)
- 3月24日 富士見町 浜谷トミ子 さん (73歳)

はっぴい・うえでいんぐ



- 3月17日 栄浜 松坂 俊秀 さん
工藤 愛美 さん
- 4月2日 神居 飯田 和博 さん
加藤みずほ さん

● ご厚情に感謝申し上げます ●

【利尻町社会福祉協議会】

この度、次の方々から愛情銀行に金一封及び物品が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

- 仙法志字政泊 藤井ヨシエ様から、夫 藤井庄二様の香典返しを廃して
- 杵形字神居 木村 實様から、妻 木村 重様の香典返しを廃して
- 杵形字泉町 本間イチ様から、夫 本間和二様の香典返しを廃して
- 旭川市 齊藤保幸様から、母 齊藤ヤシ様の香典返しを廃して
- 杵形字富士見町 高橋秀樹様から、義母 浜谷トミ子様の香典返しを廃して

● よせられた善意 ●

【指定寄附】

- ◆藤・惣万・吉安・七尾経常建設共同企業体
代表藤建設株式会社
代表取締役社長 藤田 幸洋 様より
式典用紅白幕 (利尻町立利尻中学校備品)
- ◆札幌市中央区南1条西7丁目
株式会社 中山設計事務所
代表取締役 中山 達三 様より
一金 100,000円
(利尻町立利尻中学校備品購入資金)
- ◆利尻町杵形字富士見町56番地4
利尻電業株式会社
代表取締役 越智 力 様より
ポータブル発電機(利尻町立利尻中学校備品)
- ◆利尻町杵形字新湊2番地
三興建設株式会社
代表取締役 加藤 日出男 様より
一金 300,000円
(利尻町立利尻中学校開校記念図書購入資金)
- ◆利尻町仙法志字元村 上木 邦夫 様より
一金 200,000円 (教育振興資金)

ご厚志に対し厚くお礼申し上げます

【指定寄附】

- ◆稚内市開運2丁目1-8
株式会社宗谷新聞社
代表取締役社長 谷口 衛 様より
一金 30,000円
(利尻町立利尻中学校日刊宗谷文庫資金)
- ◆利尻島ロータリークラブ様より
利尻島ロータリークラブ文庫図書一式
(利尻町立利尻中学校備品)
- ◆旭川市 齊藤 保幸 様より
一金 100,000円
(特別養護老人ホーム備品購入資金)

【一般寄附】

- ◆利尻町杵形字泉町 本間 イチ 様より
一金 100,000円
- ◆稚内市こまどり5丁目7番7号
株式会社恵菱設備
代表取締役会長 梅村 俊範 様
代表取締役社長 北川 治樹 様より
一金 500,000円



発行：利尻町役場 編集：くらし支援課町民係 印刷：(株)国境

TEL 0163-84-2345 FAX 0163-84-3553

利尻町公式ホームページ <http://town.rishiri.jp/>

Eメール choumin@town.rishiri.hokkaido.jp

(広報りしりに関するご意見ご要望は上記E-mailアドレスまでお寄せください。)



【まちの人口】 **2,125人** 世帯数 1,100世帯 男 1,029人 女 1,096人 (平成29年3月31日現在)